

事業名：道路橋梁管理経費（臨時）

道路管理課 維持係

政策	04 安全で快適な都市生活の充実							
施策	02 交通環境の充実							
基本事業	01 安全で快適な道路づくり							
開始年度	—	終了年度	—	実施計画 事業認定	非対象	会計区分	一般会計	補助金

事務事業の目的と成果	
対象（誰、何に対して事業を行うのか）	
市道	
手段（事務事業の内容、やり方）	
老朽化による施設の更新等の修繕工事	
意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）	
道路施設を常に良好な状態に保ち道路の走行性及び安全性を確保し、道路の利用者が安心して通行できる道路を維持する。	

指標・事業費の推移						
区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	市道総延長	km	830	831	827	831
対象指標2						
活動指標1	実施延長	km	5	4.4	6.5	4.4
活動指標2						
成果指標1	道路維持管理上の不具合件数	件	823	956	1,094	800
成果指標2						
事業費(A)		千円	518,493	454,695	487,509	516,746
正職員人件費(B)		千円	12,039	10,421	10,157	10,171
総事業費(A+B)		千円	530,532	465,116	497,666	526,917

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	<ul style="list-style-type: none"> ・工事路線現況測量 ・路面凍上改修工事、道路再整備工事等 	<ul style="list-style-type: none"> ・委託料 3,400千円 ・工事請負費 469,261千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
近年、車社会の発展により、道路の安全に対する市民の関心が高まっている、また、老朽化した道路施設の更新も強いのぞまれている。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）	
(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？	
妥当である 妥当性が低い	理由 根拠
道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持し、一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。（道路法42条）	
(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？	
貢献度大きい 貢献度ふつう 貢献度小さい 基礎的事務事業	理由 根拠
安全な交通確保に大きく貢献する。	
(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？	
上がっている どちらかといえば上がっている 上がらない	理由 根拠
平成24年度の実施予定路線は完了している。	
(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？	
成果向上余地 大 成果向上余地 中 成果向上余地 小・なし	理由 根拠
計画的に実施することで成果は向上する。	
(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありますか？	
ある なし	理由 根拠
これまでも経費削減の工夫を積み重ねてきており、これ以上の縮減は難しい。	